

**令和6年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る  
調査(令和8年度調査)の進め方について(案)**

令和6年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査(令和8年度調査)については、令和9年度介護報酬改定の議論に資するようデータを収集する観点から、調査結果について速報値による分析を実施することとしてはどうか。

また、前回の改定年度(令和5年度調査)の取扱いと同様、調査票は介護報酬改定検証・研究委員会の調査検討組織で議論後、介護給付費分科会委員の意見を確認し、各調査の委員長に一任するなど、調査の収集・分析等の時間を確保し、9月を目途に速報値の集計を目指すこととしてはどうか。

**【スケジュール案】**

令和8年	
1月頃	○ 社会保障審議会介護給付費分科会 介護報酬改定検証・研究委員会から報告された調査項目・内容等を議論、決定(予定)。
2～3月頃	○ 厚生労働省において、仕様書を作成し、受託機関を決定。
4～6月頃	○ 受託機関の決定後、受託機関と厚生労働省において調査票(案)を作成。 ○ 介護報酬改定検証・研究委員会委員を委員長とし、有識者、受託機関(委員会の事務局)により構成された調査検討組織において、調査票(案)について検討・決定。(決定前に社会保障審議会介護給付費分科会委員の意見を確認)
7～8月頃	○ 調査実施 ○ 集計・分析・検証
9～10月頃	○ 介護報酬改定検証・研究委員会 速報値に対する評価を実施 ○ 社会保障審議会介護給付費分科会 介護報酬改定検証・研究委員会から報告された速報値を検討
10～12月頃	○ 分析・検証
令和9年	
2月頃	○ 介護報酬改定検証・研究委員会 調査結果に対する評価を実施。
3月頃	○ 社会保障審議会介護給付費分科会 介護報酬改定検証・研究委員会から報告された調査結果等を議論